

警告 安全のために

警告表示の意味

取扱説明書、製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意を促す記号



火災



感電

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



火災



感電

下記の注意を守らないと**火災・感電**により**死亡や大けが**の原因となります。

本機はDC12Vマイナスアース車専用です

大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。



禁止



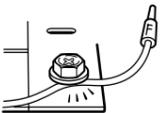
運転操作や車体の可動部を妨げないように取り付ける

運転の妨げになる場所、車体の可動部の妨げになる場所に取り付けや配線をする、事故や感電、火災の原因となります。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。

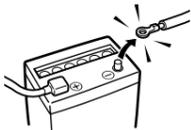


禁止



配線作業中は、バッテリーのマイナス端子をはずす

マイナス端子をつないだまま作業をすると、ショートにより感電の原因となります。



ステアリングやブレーキ系統、タンクなどにある車の性能を維持するための部品を使わない

車体のボルトやナットを利用するとき、ステアリングやブレーキ系統、タンクなどの部品を使うと、制動不能や火災の原因となります。

雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

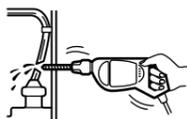
上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。

パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク電気配線などの位置を確認してください。



禁止

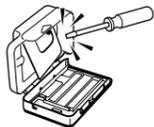


分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。電源リード線の被覆を切って、他の機器の電源を取ると、リード線の電流容量を超えてしまいます。内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



分解禁止



助手席用エアバッグシステムの動作を妨げないように取り付ける

動作の妨げになる場所に取り付けると、エアバッグが正常に働かず、けがの原因となります。



禁止



規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、必ず電源コードのヒューズケースまたは本体に記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

付属の部品で正しく取り付ける

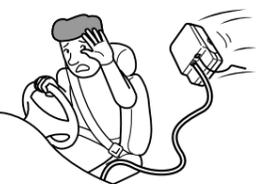
他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となることがあります。

安定した場所に取り付ける

振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。



禁止



走行中は、GPSアンテナブラケットの取り付け、取り外しをしない

走行中に取り付け、取り外しを行うと、急ブレーキなどのときに、おもわぬ事故やけがの原因となることがあります。

GPSアンテナアダプター

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

取り付けはお買い上げ店に依頼する
本機の取り付けは車種や年式により異なり、専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、この「取扱説明書」に従って、正しく取り付けください。正しい取り付けをしないと、火災や感電または自動車の損傷の原因となります。

Handy Navigation System GPS コロンブス XA-65NV

Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

ソニー株式会社 〒141 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ
東京(03)5448-3311 名古屋(052)232-2611 大阪(06)539-5111



主な特長

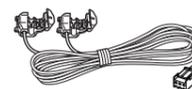
XA-65NVは、ハンディナビゲーションシステムGPX-V5およびGPX-5用のGPS外部アンテナアダプターです。GPX-V5/GPX-5をGPSの電波が受信しにくい車内で用いる場合、本機と組み合わせることで、正確な測位を行うことができます。

取り付け / 接続部品

① GPS外部アンテナアダプター本体 × 1



② 電源コード (2m) × 1



③ マジックテープ × 2



④ GPS外部アンテナ (5m) × 1



⑤ クッション × 1



⑥ コードクランパー × 5



⑦ホルダー × 1



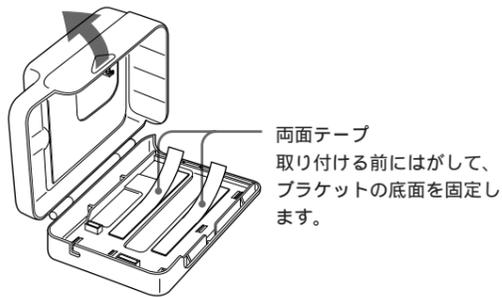
⑧ コードクランパー × 5



GPSアンテナブラケットの取り付け

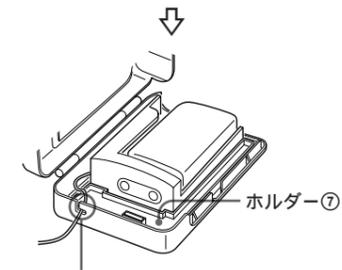
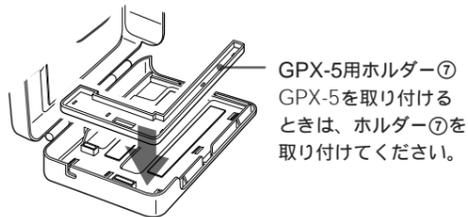
GPX-5またはGPX-V5のGPSアンテナをアンテナブラケットに取り付けた状態で、本機(GPS外部アンテナアダプター本体)に取り付けます。

1 GPS外部アンテナアダプター本体①のカバーを開く



2 アンテナブラケットを取り付ける

GPX-5の場合

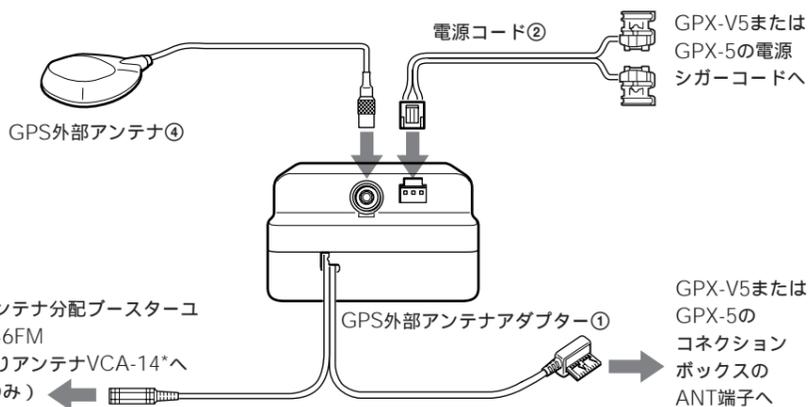


接続コードはコード穴に差し込んでください。

GPX-V5の場合
(ホルダーは不要です)



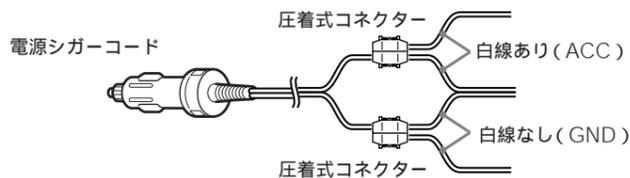
3 カバーを閉じる



* 車内でFM放送を受信するときに必要です。車内でGPS/FMアンテナのロッドアンテナを伸ばしても受信できません。

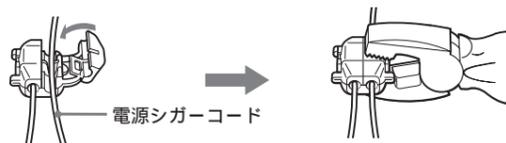
電源コードの取り付け

本機の電源コードは、GPX-5またはGPX-V5に付属の電源シガーコードに取り付けます。電源シガーコードの適当な部分をカッターなどでACCコードとGNDコードに分けて、それぞれに本機の電源コードの圧着式コネクタを取り付けます。必ず電源シガーコードをシガレットライターソケットから抜いて作業してください。



圧着式コネクタの使いかた

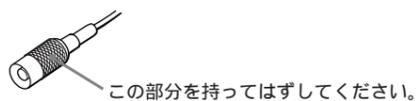
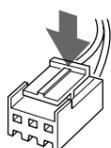
電源シガーコードのACC側、GND側それぞれに下図のように圧着式コネクタを取り付けます。電源シガーコードの被覆を剥がす必要はありません。



取り付けと接続が終わったら、コードは運転の邪魔にならないように、コードクランパー⑥で固定してください。

コネクタをはずすとき

この部分を押しながら、引っ張ってはずしてください。



GPS外部アンテナアダプター本体の取り付け

助手席の下など、同乗者に危険がなく、運転の障害にならない通風の良い場所を選んで取り付けてください。

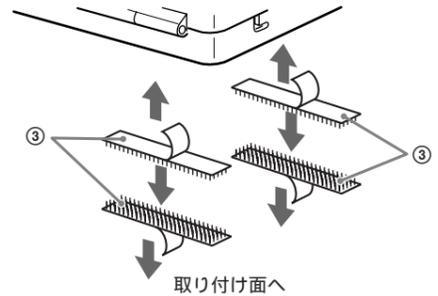
次のような取り付け場所は避けてください。

- 雨が吹き込むところなど、水がかかるところや湿気の多いところ
- ほこりの多いところ
- しっかりした取り付けのできない振動の多いところ
- 配線コードやパイプが下を通っているところ
- 運転席の下など、ブレーキペダルにはさまってしまうおそれのあるところ

取り付け方法

マジックテープ③でカーペットなどに取り付けてください。

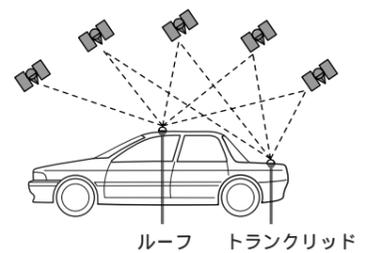
テープを貼り付ける表面を、できるかぎりきれいにしてください。



GPS外部アンテナの取り付け

GPS外部アンテナは、GPS衛星の電波が車のボディなどで遮られない場所(車外のルーフやトランクリッドなど)に、水平に取り付けてください。

GPS外部アンテナは磁石で取り付けます。取り付けるときは、ボディを傷付けないように静かに置いてください。

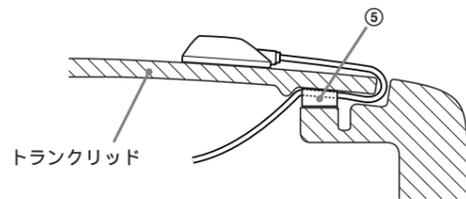


ご注意

アルミやFRPボディの車に取り付けることはできません。

トランクリッドなどに取り付ける場合は、トランクリッドの裏側に、クッションを取り付ける

雨水がコードを伝わって車内に侵入しないように、トランクリッドを閉めたときに、ゴムパッキングの上にクッション⑤が当たるように取り付けてください。



ご注意

- コードを車外でたるませたままにしないでください。
- コードを固定するときは、必要に応じて付属のコードクランパー⑥をご使用ください。
- 取りはずすときにコードを引っ張らないでください。磁石が強力なため、コードが抜けることがあります。
- 自動洗車機で洗車するときは、アンテナを外してください。アンテナが外れて車のボディを傷付けることがあります。
- アンテナをルーフ以外に取り付けるときは、GPS外部アンテナアダプター本体から1m以上離してください。

アンテナの塗装について

アンテナは車のボディカラーに合わせて塗装できますが、金属粉が含まれる塗料(メタリック系の塗装など)は、受信感度の低下や受信不能の原因になるため使用しないでください。また塗装するときにアンテナを分解しないでください。